

## 東九州支部の沿革

- 1960年（昭和35年）8月5日 別府市・レストラン「スワン」において大分支部設立総会開催（支部長 永井清一、副支部長 野口秋人、顧問 工藤元平、加藤数功、溝口岳人）
- 1964年（昭和39年）11月 永井支部長東京転出に伴い、2代目支部に長野口秋人就任
- 1965年（昭和40年）7月3日 ヒンズークシュ遠征登山隊派遣。コー・イ・モンデイ峰登頂
- 1965年（昭和40年）8月8日 総会において東九州支部と改称（宮崎県の会員加入により）
- 1980年（昭和55年）4月 20周年を記念し、大分百山、宮崎百山選定
- 1980年（昭和55年）5月 支部創立20周年記念誌発行
- 1980年（昭和55年）11月7日～9日 支部創立20周年記念行事実施
- 1985年（昭和60年）7月 宮崎支部が分離独立・東九州支部の名称は存続
- 1986年（昭和61年）11月 日本山岳会全国自然保護集会開催
- 1989年（平成元年）10月 野口秋人支部長死去に伴い、翌平成2年度定期総会において3代目支部長に梅木秀徳就任
- 1990年（平成2年）10月 支部創立30周年記念誌発行
- 1990年（平成2年）12月 30周年記念事業で『大分百山』（初版）発行
- 1998年（平成10年）1月 支部報創刊号発行（季刊）（23年7月・53号発行）
- 1998年（平成10年）8月 別府湾リレー登山完登記念登山大会（鶴見岳にて）
- 2000年（平成12年）9月 支部創立40周年記念誌発行
- 2000年（平成12年）9月16日17日 支部創立40周年を記念し、全国支部懇談会開催（別府市・九重山）
- 2002年（平成14年）4月 40周年事業で『大分百山』（改訂版）発行
- 2003年（平成15年）12月 第1回青少年体験登山大会開催（23年10回目）
- 2005年（平成17年）8月 中央分水嶺完登記念、日本山岳会100周年記念登山大会（久住山）
- 2006年（平成18年）9月 韓国山岳会・蔚山支部との第1回交流登山実施（九重山系にて）（23年6回目・韓国智異山へ）
- 2010年（平成22年）10月 支部創立50周年記念誌発行
- 2010年（平成22年）11月5日～7日 支部創立50周年記念行事実施
- 2011年（平成23年）4月 梅木支部長勇退により、4代目支部長に加藤英彦就任